

輝く田底っ子

第9号

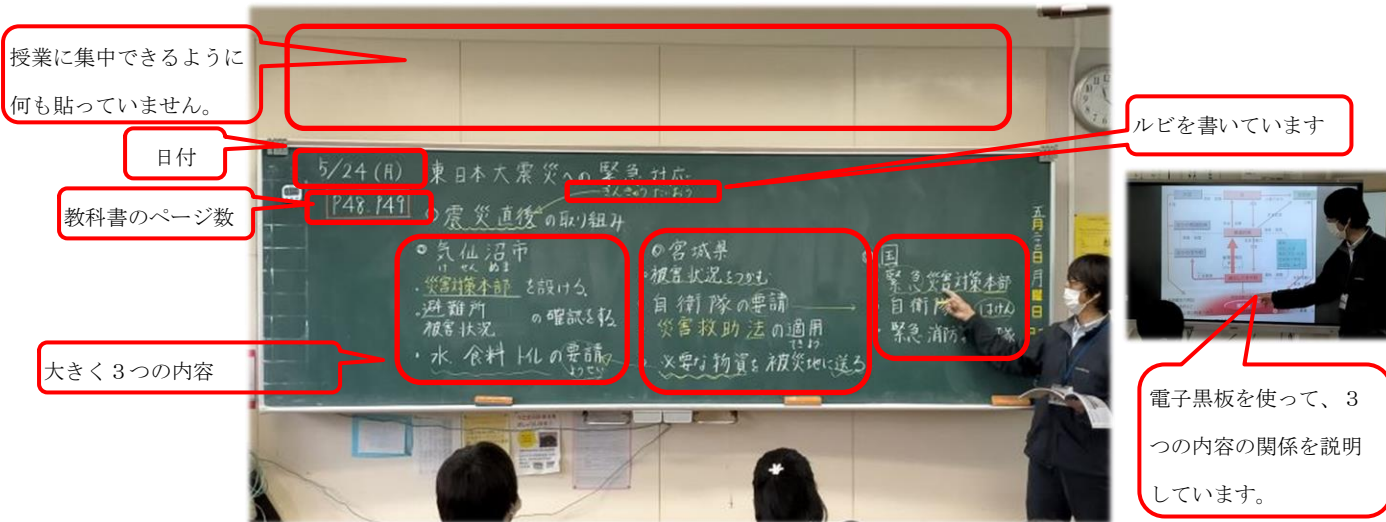
文責：校長 益永 一幸

田底小 スローガン

- ① 自分と周りの人を大切にしよう
- ② 自ら進んで学び、互いに高め合おう

ユニバーサルデザインの視点を活かした授業の工夫

下の写真は、6年生の社会「震災復興の願いを実現する政治」という単元の授業です。船方先生は、どの児童にも理解できる視覚的な工夫をしていました。私たちは、特別に支援を要する児童だけでなく、すべての児童が安心して参加でき、「わかる」「できる」楽しさを味わえる授業を日々工夫しています。



子どもたちは、黒板に書かれたことをノートに書きながら、「田底では」「熊本地震では」と身近な経験を通じたつぶやきも出していました。このつぶやきが学習を深め、生きた知識になります。このノートで、家に帰ってからもしっかり復習できるでしょう。

下の写真は、3年生の国語で新出漢字を学習している場面です。「員」という新出漢字の熟語から使われ方や意味を学んでいます。しかし、「定員」という意味が分からない。どうしたかという、子どもたちはすぐ国語辞典で調べ始めました。齋藤先生は、すかさず時計の秒数を画面に表示しました。子どもたちは俄然やる気満々。辞書引きの時間、齋藤先生は困っている児童に寄り添い支援をしていました。また、隣の児童同士が教え合っている場面もありました。あっという間に定員の意味を知ることができました。

